『マダム・ボワリーの故郷』

田山録弥

青空文庫

マダム・マアテルリンクがこの頃『マダム・ボワリーの故郷』といふ文を書いた。これは、フロオベルが其大作『マダム・ボワリー』の舞臺を訪ねて、其のモデルに使用された實際の人物のことを詳しく探つて書たものだといふ。エムマもボワリーも、レオンも、藥劑師も皆な實在の人間で、誰は何うした、彼は何うした、誰れは死んだ、彼は生きてると言つた風に面白く書いてある。エムマのモデルは數年前に死んで、其墓に行つて見ると、其墓石に、『貞節温良なる細君として、慈愛ある母として、かの女は其一生を送つた。』と書いてあつたさうだ。モデル問題も年月を經た後で見ると、中々趣味があるものだ。

青空文庫情報

底本：「定本　花袋全集　第十五巻」臨川書店
　　1994（平成6）年6月10日復刻版発行
底本の親本：「定本　花袋全集　第十五巻」内外書籍
　　1937（昭和12）年1月18日初版発行
入力：特定非営利活動法人はるかぜ
校正：きゅうり
2019年4月26日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（https://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

『マダム・ボワリーの故郷』

田山録弥

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/